

3月主題 【 おおきくなった 】

わたしはあなたと共にいる。
イザヤ書43章5節



～お知らせ～

4月1日(月)から正式にりすGとなります!
様々な変更点がありますので、確認をお願いします。

☆連絡帳はなくなります。週報やフォト日記、
登降園時に日頃の様子をお伝えします。
何かありましたら、口頭にてお伝えください。

☆白ご飯をお弁当箱に入れて持って来てくだ
さい。コップもお弁当袋の中に入れてくださ
い。

* **白ご飯のおかわりはありません。**

お弁当箱に詰めすぎて、食べにくい場合もあ
りますので、普段ご家庭で食べている量より
少なめで入れていただくと助かります。

☆水筒は気温などに応じて、必要な時には持
たせてください。

1年間ありがとうございました★

暖かな陽の光とともに、ダンゴ虫や蟻な
ど様々な虫を見つけられるようになりまし
た。桜も開花し、春の訪れを感じますね。

2024年度最後の週報になりました。
あっという間の1年でしたが、4月の進級
した頃を思い出すと、様々な子どもたちの
姿が思い起こされます。

進級当初は、「階段、大丈夫かな?」「カバ
ン持って上げられるかな?」と心配していま
したが、少しずつできることも増え、「先
生、〇〇しとくね～」などお手伝いもやっ
てくれ、頼もしいお兄さん・お姉さんに一歩
近づいたかな?と思います。

ミニ台拭きの洗濯では、初めてみる洗濯
板に興味を示し、「先生、こうでいい?」と
少しずつ使い方も覚ええました。“絞る”と
いう動作は、2歳児に難しいようにも感じま
したが、1人前のお兄さんになった気分で
率先して手伝ってくれました★ 特にAち
ゃんは、洗濯かごに台拭きがたまっている
と、「洗っていい?」と自ら聞いてくれるよ
うになりました!

また、自分でご飯のおかわりをよそうこ
ともにも挑戦し、子どもたちの食への意識
に、程度の差こそあれ、変化をもたらした
と感じています。

2歳児にとっては、しゃもじでご飯をよ
そうという、ちょっぴり大人びた行為は、こ
んな姿も生み出しました。

ご飯のおかわりに向かうA君。しかし戻
ってくると、その器の中には、少量のご飯。
案の定、あっという間に食べ終え、またお
かわりへ。「いっぱい入れればいいの
に・・・」と私たちは思いましたが、“周りのこ
とを考えられるようになった”この意識を
生み出したのは、憧れからくる大きくなっ
た実感と喜びです。

保育の様々な場面で、そのような意欲に
燃える姿を目のあたりにしてきました。

いよいよ3歳児への進級がやってきます
ね!

子どもたちと共に私たち自身も様々な
経験をし、たくさんの素敵な思い出を作る
ことができました。進級当初は不安なこと
が多くありましたが、「あれ手伝うよ～」や
「〇〇君すごい～」と子ども同士で遊びを
認め合う、優しい姿を何度も見ることがで
きました。立派なお兄さん・お姉さんにな
っていく、これからの子どもたちの成長も
楽しみにしています♪

至らない点も多々あったことかと思いま
すが、このように子どもたちと素敵な時間
を過ごすことができたのも、保護者の皆様
のご理解とご協力があったからこそだと思
っています。感謝の気持ちでいっぱいです
★

田口 裕貴 坂田 麻由
本田 奈津江 田中 名尾
廣野 美由紀 坂下 はづき



次回の移動図書は**4月8日(火)**です!

31日(月)～4日(金)までの間に園にお持
ちください。

